

日本向け工業団地完売

好評
第3弾

企業投資熱上昇ミャンマー
次は人材募集・教育が鍵に

まるで早い者勝ち?!

経済統合を見据え進出ラッシュ。

ティワラ工業団地がほぼ完売、背景にはASEAN先進国のタイに隣接という立地の良さ。来年度の総選挙を考え現体制のうちに契約締結を進めたいという意向が。

これからは人材募集と育成がミャンマー進出成功の鍵になると現地で日本語教育・労働関係の現状視察をしてきました。

◆ことば



日本語の発音・文法とビルマ語は似ているため、習熟も早く発音もきれい。

ミャンマー人 ⇒ 英語よりも日本語のほうが覚えやすい

現地日本人 ⇒ 英語よりもビルマ語のほうが覚えやすい(話すのみ)



◆現地給与 ⇒ 工場ワーカー的な方 (8,000円/月)

参考(タイ38,000円/月・ベトナム16,000円/月)



◆性格など ⇒ 一般的におだやか~です

全体的には、視力はよくメガネを使用している割合も少ないため、細かな作業向きですね!



TS特派員

なるほどミャンマー

ミャンマーに来て気付いたこと。
ちょっと緊張気味に街に入ったのですが想像以上に安心した滞在でした。
少し前まで軍事政権下でTV報道からも身構えて首都ネーピードーに入りました。「日本の車は壊れない」と朗らかにタクシーの運転手さんも。年代物のトヨタ車を愛着持っている様子。またミャンマー語は日本語に文法が似ていて馴染みやすいのもポイントですね。